



PTAだより

令和5年度 11月号

愛媛県立宇和島東高等学校

《11月の行事予定》

日	曜	行 事 予 定
1	水	
2	木	
3	金	(文化の日)
4	土	バレーボール女子春高南予予選(体育館)
5	日	大学別オープン模試(3年希望者)
6	月	
7	火	校納金口座振替日
8	水	
9	木	第1回運転免許取得説明会(18:00)
10	金	全校集会(表彰)、人権・同和教育講演会(短縮授業) 読書会② 漢字検定②
11	土	全統ブレ共通テスト(3年) 進研記述模試(1・2年)
12	日	全統ブレ共通テスト(3年) 全商ビジネス計算実務検定
13	月	就職・公務員模試(2年①)
14	火	
15	水	6校合同避難訓練 就職内定者指導①
16	木	漢字テスト⑦
17	金	愛大出張講義(1年理普⑥限)
18	土	
19	日	日商簿記検定
20	月	
21	火	期末考査発表 交通安全街頭指導(3年商)
22	水	人権の日
23	木	(勤労感謝の日)
24	金	
25	土	
26	日	全商ビジネス文書実務検定
27	月	
28	火	期末考査(~12/4)
29	水	↓
30	木	↓

《教務課より》

8月から本校にALTとして赴任されたカラム・デビット先生はそのフレンドリーなお人柄から、生徒・職員に大変親しまれています。母国スコットランドの文化を紹介するために、よく民族衣装であるキルトに着替えて授業に来てくださいます。身寄りのない異国の地で一生懸命に自国の文化を紹介しようとされるお姿を見るたびに、かつて言われた「自国の文化に誇りを持たないものは他国で信用されない。」という言葉の意味を実感します。

日本文化の吸収にも積極的で、生姜入りの豚玉や緑と清流の美しい温泉のサウナなど、地域の幸をそれは満足そうに楽しんでくださるので、地元住民として見ていて幸せな気分になります。何より、日本語習得の意欲の高さ、特に漢字の学習に対する真摯な取組には感心せずにはいられません。ある日のこと、カラム先生から

「どうして『語』に五が入っているのか。」と質問されて、即答できず調べてから回答したのですが、カラム先生が初めて見る外国の文字を部首の組合せで理解しようとされていたことに驚かされました。

20年以上前に知人から、高橋政巳さん(刻字の草分け的存在・故人)の『感じの漢字』という本を紹介してもらい、高橋さんの楽しい書と古代の人々の観察眼、デザイン力、物事の考え方の深さに魅了されました。高橋さんの解説で好きなものをいくつか紹介します。

【朝】 左側は水草の間に日の出る様子を表していて、右は水辺に浮かぶ船を表しています。ほら、古代中国の静かな夜明けが見えてきた。

【友】 友を古代文字で書くと  と書きます。二つの手が、同じ方向を向いている様子を表しています。同じ目的、同じ夢などに向けて、行動を共にしている様子を意味していて、手で仲良く互いをかばい合う友のあるべき姿を表しているそうです。

【優】 優を古代文字で書くと  と書きます。左の部分は立っている人です。右側の部分は三つに分かれていて、上から順に、首をかき上げてうなだれ、心がふさがり、足が棒に絡まっているという意味があります。人が【憂】 いている状態です。その横に、立っている人を、人の気持ちが分かる人として表しています。そのような他者を思いやれる人を優れているとか、優雅な人を表現するときに使うようになったとか。

【幸】 幸を古代文字で書くと  と書きます。人が囚われの身となり、手かせ足かせをされている状態を表しているそうです。高橋さんによれば、古代の人々はこの漢字のデザインに最も苦勞されたそうです。幸福(ウェルビーイング)の形は十人十色なので、当時の天才集団の英知を結集してもどうしても一つのデザインに決められなかったのです。そこで、逆転の発想で十人十色の【幸】 そのものを表すのではなく、誰もがそれぞれの【幸】を渴望する囚われの身であるという表現を選択されたそうです。なんとドラスティックな発想の転換。古代の人々が未知の難問に挑んで突破した発明を、3300年後の私たちはいまだに使わせていただいているのです。(ありがとう古代の人々。)

日々漢字学習に励むカラム先生を見ると、こんな話も教えてあげたい気持ちになります。カラム先生は、常に生徒の皆さんとの会話を楽しみにされています。折角なら、私たちの文化について英語で伝えてみてください。皆さんの英語も伸びて、カラム先生もきっと喜びますよ。

【今回は 保健厚生課 です】

《学校行事報告》

1. 文化祭（10/25） 大変な盛り上がりを見せた文化祭の一部を写真でご覧ください！



2. SSH講演会・創立記念講演会（10/27）

10月27日（金）にSSH講演会・創立記念講演会があり、「データ分析によるマーケティングと販売促進」をテーマに、株式会社フジ・リテイリングで販売促進やマーケティングなどの分野で活躍なさっている矢野恭子氏にご講演いただきました。大変興味深い内容で、質疑応答や講演後のワークショップでは質問が次々と飛び交い、生徒は企業のマーケティング戦略やデータ分析のあり方に大きな関心を寄せていました。



【宇和島東高校の出来事を載せています】

宇和島東高校ホームページ … <https://uwajimahigashi-h.esnet.ed.jp>



QRコードはこちら